国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成２９年８月９日
東北地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の実施について

○　国土交通省道路局では、道路に関する先進的または斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成11年度から実施しております。

○　平成29年度からは、これまで実施してきた「現地実証実験タイプ」に加え、実験計画の熟度向上や実験実施にあたっての課題を事前に把握する「実行可能性調査（FS）タイプ」も公募※し、全国で9件の実験が採択されました。【別紙1】

○　東北地方整備局管内では、2件が採択されましたので、お知らせします。【別紙2】

申請団体	実験の名称	実験の概要
秋田県大館（おおだて）市	釈迦内PAを活用した観光利用促進に関する社会実験 （現地実証実験タイプ）	PA内での物販等の収益を活用し、大館市内の点在する観光地を周遊する観光ツアーバスの運営を行う現地実証実験
福島（ふくしま）県福島市	東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験 （実行可能性調査(FS)タイプ）	「道の駅」で東北中央道沿線の観光周遊を促す情報提供等を行い、地域活性化を図るための実行可能性調査

○　社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html

※公募期間：平成29年4月25日（火）　～　平成29年5月31日（水）

〈発表記者会：青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会〉

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　TEL022－225－2171（代表）
道路部　道路計画第二課　　課長　赤森（あかもり）　充（みつる）　（内線 4251）

別紙1

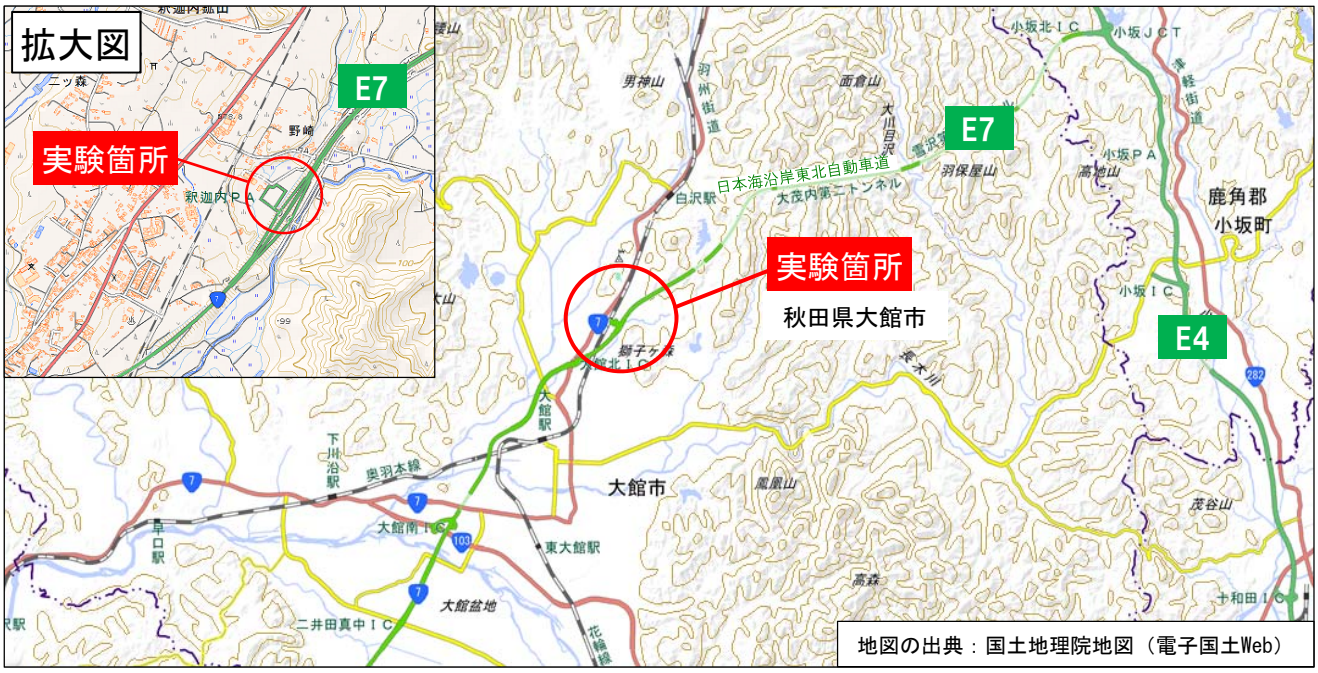
平成29年度 選定実験一覧 及び 問い合わせ先

実験の名称	申請団体	問い合わせ先
釈迦内PAを活用した観光利用促進に関する社会実験	秋田県大館市	東北地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:022-225-2171
東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験	福島県福島市	
新宿駅東口地区 賑わい創出・物流効率化の複合型社会実験	東京都新宿区	関東地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:048-600-1342
公民連携における道路空間リノベーション事業	神奈川県小田原市	
荒川パーキングを活用した地域活性化	新潟県村上市	北陸地方整備局 道路部 地域道路課 TEL:025-280-8880
旧東海道「箱根八里」街道資源の観光化に向けた交通体系強化社会実験	静岡県三島市	中部地方整備局 道路部 計画調整課 TEL:052-953-8171
「直接埋設方式による電線地中化」実証実験	京都府京都市	近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:06-6945-7420
通学路における地理的条件を考慮した速度抑制実証実験	広島県福山市	中国地方整備局 道路部 地域道路課 TEL:082-221-9231
周遊観光ルート創造に向けた山間部道路の賢い運用方法社会実験	宮崎県小林市 ・東諸県郡綾町	九州地方整備局 道路部 道路計画第二課 TEL:092-471-6331

別紙2

【参考位置図】

○釈迦内ＰＡを活用した観光利用促進に関する社会実験
（現地実証実験タイプ）



○東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験
（実行可能性調査(FS)タイプ）

